



虹の架け橋



校訓
錬共向
磨生上

第7号

R7.7.18発行

文責 永田 功臣

1学期の学び ⇒ 充実した夏休みに

令和7年度が始まり、新たな出会いや各種行事があり、充実した1学期が終わります。生徒集会やアンケート等でみなさん自身による振り返りが十分に行われており、重なる部分があるとは思いますが、今年度のテーマをもとに1学期を振り返ってみたいと思います。

1学期は大きな行事として、5.23差別をなくす山都地区集会、体育大会、生徒総会、スクールコンサート、郡中学総体等がありました。また、1年生は入学して早々に集団宿泊教室を行っています。どの行事もみんなにとって、とても有意義な行事だったのではないのでしょうか。

特に、みなさんが掲げた「想造」～知り合い、つながり、高め合う～を实践するのに、5.23集会や体育大会、集団宿泊教室は、ぴったりの行事だったのではないかと思います。

大きな行事や部活動など、大会本番までは練習や準備が大変ですが、何か目的や目標を掲げて、集団で取り組むとき、そこに新しいつながりが生まれ、それぞれの向上にもつながります。2学期からもぜひ、行事等をとおして自らを高めていってください。

また、1学期途中から日課が変更になり、縦割り班掃除が始まりました。今年度の新しい取組ですが、3年生を中心に新たな「つながり」ができていないのでしょうか。ぜひ、これも矢部中プライドとして高めていってほしいものです。

併せて、声が大きく、元気がいい1年生の影響で、朝のあいさつの声もよくなりました。矢部中プライドの一つである「リボン登校」の取組と併せて、気持ちのいい朝のスタートが切れるよう、今後も明るいあいさつと笑顔を続けていきましょう。

いよいよ明日から長い夏休みに入ります。ある程度、自由に使える時間が増えます。学校があつて、学校行事などしなければならぬことがあるときは、力が発揮できるけれども、「自由に使える時間」となったときに、自分を高めるための行動がとれない人も多いのではないのでしょうか。ある意味、自分が試される時です。3年生は受験を控えていますし、1,2年生もこれまでの学習を復習して、実力をつける時です。今週のLYTで夏休みの学習計画を立てたと思います。毎日のルーティンを守って生活することが、「勝負の夏」を乗り切るコツでもあります。今年のテーマは「考動」。考えるだけではなく、しっかりと行動に移せることを祈っています。

いろいろなことにチャレンジしてほしいとか、家族のありがたさを見つめ直してほしいとか、夏休みにやってほしいことはいろいろありますが、まずは、「命」です。熱中症、雷、集中豪雨、水難事故、交通事故、いろんな危険が潜んでいます。また、鹿児島では地震も多発しています。自分の命は自分で守る意識、命を守る行動、ここでも「考えて動く」ことが大切です。2学期の登校日に全員元気な姿でスタートできることを切に願って1学期終業式の話とします。(★終業式の話より抜粋)

通知表や夏休みの計画をもとに、家庭でもゆっくりお話をされてみてください。終業式の話の中にも入っていますが、夏休みも主体的に自分を高める行動がとれますよう、支援や助言をお願いいたします。

1学期行事のベストショット集

<1年集団宿泊教室>



<体育大会>



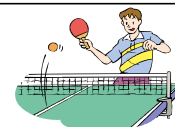
経験を次に生かそう!



<生徒総会>



矢部中生の活躍



○県中学総体(卓球)

女子個人戦4位 高森 桜羽華 さん

⇒ 九州大会出場 8月7日(木)

『サンアリーナせんだい』薩摩川内市